

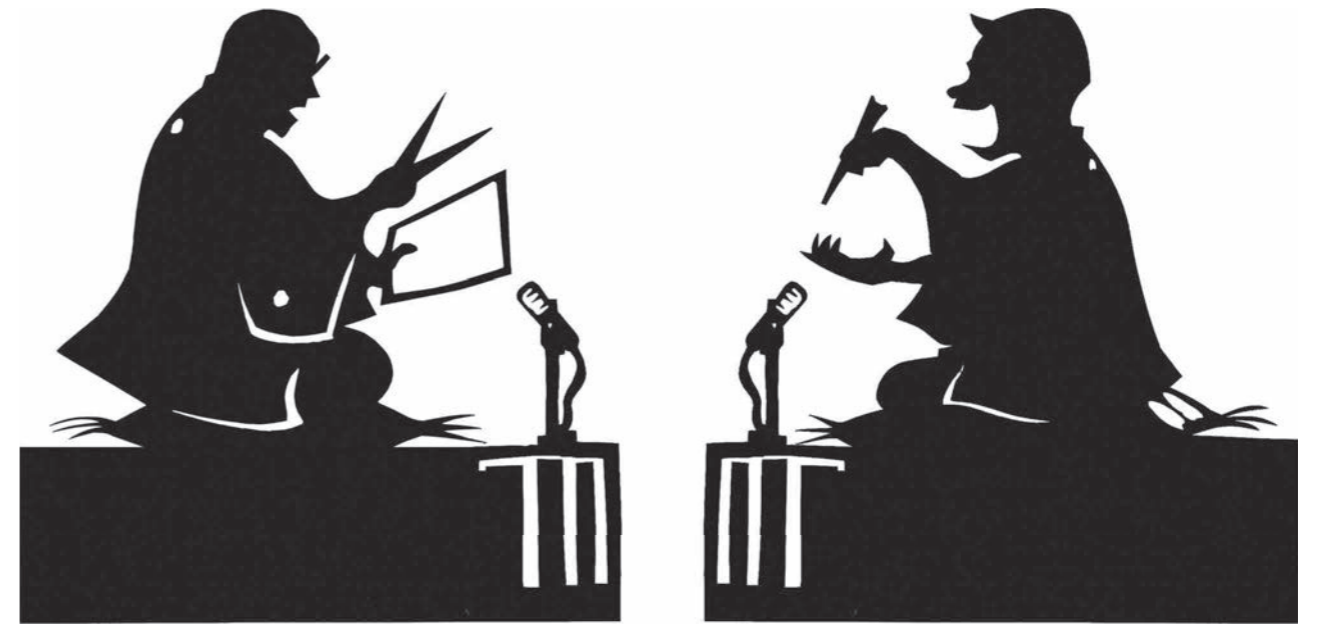
れいわ ねんど
令和5年度

がっこう じゅんかい こうえん じぎょう
学校巡回公演事業
らくご かみき
〈落語と紙切り〉

よ せ えん げい かん しょう
寄席演芸の鑑賞

らくご よせえんげい けつ むずか げいのう いま
落語などの寄席演芸は決して難しい芸能ではありません。今までの
わ ふるくさ せんにゆうかん すべ す じゅうぶん たの
“分かりにくい、古臭い”という先入観を全て捨てて、十分にお楽しみ
なか らくご らくごか ひとり さまざま とうじょうじんぶつ えん さまざま
ください。また中でも落語は落語家一人が様々な登場人物を演じ、様々な
ばめん きやくさま そうぞう きやくさま
場面をお客様に想像していただく、いわばお客様とのコミュニケーション
つく あ わら げい かた は せかいさいこう わげい らくご
で作り上げる「笑い」の芸です。肩ひじ張らずに、世界最高の話芸「落語」
たんのう
をたっぷりご堪能ください。

らく ご かみ き
落語と紙切り



制作：影向舎

がっこうじゅんかいこうえんじぎょう
学校巡回公演事業

しょうがっこう ちゅうがっこう ぶんかげいじゆつだんたい じつえんげいじゆつ じゅんかいこうえん おこな
小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、
こども しつ たか ぶんかげいじゆつ かんしょう たいげん きかい かくほ こども
子供たちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの
ゆた そうぞうりょく そうぞうりょく しこうりょく のうりょく やしな
豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養い、
しょうらい げいじゆつか かんきやくそう いくせい すぐ ぶんかげいじゆつ そうぞう し もくてき
将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。
こども じつえんしどうまた かんしょうしどう おこな
ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。
じつえん こども さんか くふう おこな
また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。

し
知っていますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～

ねん
1977年にユネスコのようせい せつりつ こくさいおんがくひょうぎかい かいぎ よくとし
1978年から毎年10月1日を、世界の人が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流
を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。
にほん
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。



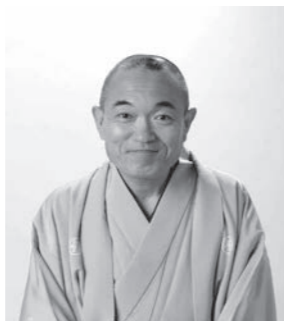
文化庁
舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人日本芸術文化振興会

落語とは

一人で複数の人を演じながらお話が進行する笑いの芸。庶民の生活や、お伽噺などを滑稽な内容として語るもので、噺の結末にオチがつくのが特徴です。使われる小道具は扇子と手拭いの2つだけです。これらを色々なものに見立て落語の演出効果として利用します。

出演：桂 小南

二代目林家正楽の長男として生まれ、昭和55年に二代目桂小南へ入門。平成5年に真打昇進「桂小南治」。平成29年三代目「桂小南」を襲名。平成22年度「文化庁芸術祭優秀賞」受賞。



ほか 真打落語家1名

紙切りとは

“紙切り”とはお客様から受けたリクエストを、はさみと紙だけで即興で形にしてみせる、江戸時代から続く、寄席の芸能です。寄席でお土産がもらえる演目は紙切りくらいかもしれません。お囃子の音色に合わせて、一筆書きの要領で下書きなどをせずに切っていきます。その場でご注文を伺い、切っていく為、様々なリクエストに対応できないといけません。演者の頭の中の引き出しの幅広さには驚かされます。切っている間の場をつなぐ喋りの妙や、短い時間で出来る、その作品のクオリティの高さにも注目です。

出演：林家二楽

二代目林家正楽の次男として生まれ、平成元年、父である二代目林家正楽へ入門。平成17年度、22年度「国立演芸場花形演芸大賞金賞」受賞。



林家八楽



プログラム



寄席入門



紙切り 林家二楽



落語 真打落語家

～お仲入り～



紙切り大喜利 (進行：林家八楽)



紙工劇落語「牛ほめ」 桂小南・林家二楽



※プログラム内容は変更の可能性がございます。